

令和6年度補正予算

2024. 11. 29

閣議決定しました

- 報道発表 (国交省HP) <https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku.house.tk4.000290.html>
(経産省HP) https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/housing/kyutokidonyu/chintaisyugo2024.html
(環境省HP) <https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/building.insulation/window.00003.html>

住宅の省エネ化の支援強化に関する予算案を閣議決定 ～環境省・経済産業省・国土交通省が連携して取り組みます～

【11/29 公表内容のポイント】

■新築住宅:国土交通省・環境省連携で、ZEH基準の水準を大きく上回る性能を有する省エネ住宅(GX志向型住宅)の新築(注文住宅・分譲住宅・賃貸住宅)を支援します。

■既存住宅:引き続き、熱損失が大きい窓(ガラス・サッシ)の断熱改修工事について支援します。この補助事業は、3勝連携での住宅省エネリフォーム等への補助事業とワンストップで利用可能とする予定です。

■先進的窓リノベ2025事業: 補正予算(1,350億円) 補助率1/2相当・1戸当たり最大200万円

【戸建住宅・低層集合住宅】 ※2025より極小サイズがなくなります。

工種	グレード	熱貫流率 (W/m2・K)	2024			2025			差額		
			大	中	小・極小	大	中	小	大	中	小・極小
ガラス交換	SS	Uw1.1以下	55,000	34,000	11,000	55,000	34,000	11,000	0	0	0
	S	Uw1.5以下	36,000	24,000	7,000	36,000	24,000	7,000	0	0	0
	A	Uw1.9以下	30,000	19,000	5,000	30,000	19,000	5,000	0	0	0
内窓設置	SS	Uw1.1以下	112,000	76,000	48,000	106,000	72,000	46,000	▲6,000	▲4,000	▲2,000
	S	Uw1.5以下	68,000	46,000	29,000	65,000	44,000	28,000	▲3,000	▲2,000	▲1,000
	A	Uw1.9以下	52,000	36,000	23,000	26,000	18,000	12,000	▲26,000	▲18,000	▲11,000
外窓交換 (カバー工法)	SS	Uw1.1以下	220,000	163,000	109,000	220,000	163,000	109,000	0	0	0
	S	Uw1.5以下	149,000	110,000	74,000	149,000	110,000	74,000	0	0	0
	A	Uw1.9以下	117,000	87,000	58,000	117,000	87,000	58,000	0	0	0
外窓交換 (はつり工法)	SS	Uw1.1以下	183,000	136,000	91,000	183,000	136,000	91,000	0	0	0
	S	Uw1.5以下	118,000	87,000	59,000	118,000	87,000	59,000	0	0	0
	A	Uw1.9以下	92,000	69,000	46,000	92,000	69,000	46,000	0	0	0

【中高層集合住宅】 ※2025よりBグレード廃止、極小サイズがなくなります。

工種	グレード	熱貫流率 (W/m2・K)	24年			25年			差額		
			大	中	小・極小	大	中	小	大	中	小・極小
ガラス交換	SS	Uw1.1以下	55,000	34,000	11,000	55,000	34,000	11,000	0	0	0
	S	Uw1.5以下	36,000	24,000	7,000	36,000	24,000	7,000	0	0	0
	A	Uw1.9以下	30,000	19,000	5,000	30,000	19,000	5,000	0	0	0
内窓設置	SS	Uw1.1以下	112,000	76,000	48,000	106,000	72,000	46,000	▲6,000	▲4,000	▲2,000
	S	Uw1.5以下	68,000	46,000	29,000	65,000	44,000	28,000	▲3,000	▲2,000	▲1,000
	A	Uw1.9以下	52,000	36,000	23,000	26,000	18,000	12,000	▲26,000	▲18,000	▲11,000
外窓交換 (カバー工法)	SS	Uw1.1以下	266,000	181,000	112,000	266,000	181,000	112,000	0	0	0
	S	Uw1.5以下	180,000	122,000	75,000	180,000	122,000	75,000	0	0	0
	A	Uw1.9以下	148,000	101,000	62,000	148,000	101,000	62,000	0	0	0
外窓交換 (はつり工法)	SS	Uw1.1以下	266,000	181,000	112,000	266,000	181,000	112,000	0	0	0
	S	Uw1.5以下	180,000	122,000	75,000	180,000	122,000	75,000	0	0	0
	A	Uw1.9以下	148,000	101,000	62,000	148,000	101,000	62,000	0	0	0

■子育てグリーン住宅支援事業: 補正予算(新築:1,850億円/リフォーム:400億円の内数)

【戸建住宅】

全ての世帯	GX志向型住宅 ①断熱等級6以上 ②一次エネ削減 35%など		160万円/戸
	子育て世帯	長期優良住宅	建て替え前の除却含む
上記以外			80万円/戸
ZEH水準住宅		建て替え前の除却含む	60万円/戸
		上記以外	40万円/戸

【リフォーム】

sタイプ	必須工事3種の全てを実施	上限60万円/戸
Aタイプ	必須工事3種のうち、いずれか2種を実施	上限40万円/戸
必須工事	①開口部の断熱改修、②躯体の断熱改修、③エコ住宅設備の設置 ※①、②については、ZEH水準に相当する省エネ性能以上の改修工事に限る。	
付帯工事	子育て対応改修、バリアフリー改修等	

■給湯省エネ事業: 補正予算(580億円) / ■賃貸給湯省エネ事業: 補正予算(50億円)

■補正予算の対象: 令和6年 11/22以降に工事着手したものが対象

本日(11/29)現在、2025版の対象期間となります。ご興味のあるお客様にご案内をはじめ、この冬に間に合わせましょう!

● 環境省公表資料

別添5

先進的窓リノベ2025事業の概要 (断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業)

令和6年度補正予算(案) : 1,350億円

1 制度の目的

既存住宅の早期の省エネ化を図り、エネルギー費用負担の軽減及び住まいの快適性の向上と、2030年度の家庭部門からのCO₂排出量66%削減、「ウェルビーイング/高い生活の質」の実現に貢献するとともに、先進的断熱窓の導入加速により、価格低減を促進することで関連産業の競争力強化・経済成長を実現し、くらし関連分野のGXを加速させることを目的とする。

2 補助対象

高い断熱性能を持つ窓への改修*に関する費用の1/2相当等を定額補助(上限200万円)(リフォーム事業者が申請し、住宅所有者等に全額還元)
*経済対策閣議決定日(令和6年11月22日)以降に対象工事(断熱窓への改修を含むリフォーム工事全体をい)に着手したものを対象とする。なお、窓の改修と同一契約内でドア(開口部に取り付けられているものに限る)についても断熱性能の高いドアに改修する場合には、補助の対象とする。(3.手続きの工事着手可能期間参照)



補助額の例(詳細は2ページ目参照)

例: 戸建住宅・低層集合住宅

グレード	大きさの区分			
	大(2.8㎡~)	中(1.6~2.8㎡)	小(0.2~1.6㎡)	
内窓設置	SS	105,000	72,000	46,000
	S	65,000	44,000	28,000
	A	26,000	18,000	12,000
外窓交換(カバー工法)	SS	220,000	163,000	109,000
	S	149,000	110,000	74,000
	A	117,000	87,000	58,000

3 手続き



1

● 国交省公表資料

子育てグリーン住宅支援事業の概要

令和6年度補正予算案: 2,250億円

1 制度の目的

○2050年カーボンニュートラルの実現に向け、新築住宅について、エネルギー価格などの物価高騰の影響を特に受けやすい子育て世帯などに対して、「ZEH水準を大きく上回る省エネ住宅」の導入や、2030年度までの「新築住宅のZEH基準の水準の省エネルギー性能確保」の義務化に向けた裾野の広い支援を行うとともに、既存住宅について、省エネ改修等への支援を行う。

2 補助対象

経済対策閣議決定日(令和6年11月22日)以降に、新築は基礎工事以後の工程の工事、リフォーム(リフォーム工事に着手したものに限り(交付申請までに事業者登録が必要))

住宅※2,3の新築(注文住宅・分譲住宅・賃貸住宅)			
対象世帯	対象住宅	補助額	
すべての世帯	GX志向型住宅※4	160万円/戸	
子育て世帯等※1	長期優良住宅※4,5,6,7	建替前住宅等の除却を行う場合※8 上記以外の場合	100万円/戸 80万円/戸
	ZEH水準住宅※4,6,7	建替前住宅等の除却を行う場合※8 上記以外の場合	60万円/戸 40万円/戸

- GX志向型住宅の要件**
- 下記の①、②及び③にすべて適合するもの
 - ①断熱等性能等級「6以上」
 - ②再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費量の削減率「35%以上」
 - ③再生可能エネルギーを含む一次エネルギー消費量の削減率「100%以上」※9,10,11

※1:「19歳未満の子を有する世帯(子育て世帯)」又は「夫婦のいずれかが39歳以下の世帯(若者夫婦世帯)」
 ※2:対象となる住戸の床面積は50㎡以上240㎡以下とする。
 ※3:以下の住宅は、原則対象外とする。
 ①「土砂災害特別警戒区域」に立地する住宅
 ②「災害危険区域(基礎地盤調査危険区域又は地すべり防止区域と重複する区域に限る)」に立地する住宅
 ③「立地適正化計画区域内の居住誘導区域外」かつ「災害レドゾーン(災害危険区域、地すべり防止区域、土砂災害特別警戒区域、基礎地盤調査危険区域又は洪水被害防止帯)内に建設されたもののうち、3戸以上の開発又は1戸若しくは2戸で規模1000㎡超の開発によるもので、市町村長の助言に反わった旨の公表に係る住宅
 ④「市街化調整区域」かつ「土砂災害警戒区域又は浸水想定区域(洪水浸水想定区域又は高層浸水想定区域における浸水想定区域20㎡以上の区域に限る)」に該当する区域に立地する住宅
 ※4:「GX志向型住宅」は環境省において実施。「長期優良住宅」及び「ZEH水準住宅」は国土交通省において実施。
 ※5:長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられている住宅で、地方公共団体にて認定を受けたもの。
 ※6:断熱等性能等級「5以上」かつ再生可能エネルギーを除く一次エネルギー消費量の削減率「20%以上」に適合するもの。
 ※7:新築住宅の場合、子育て世帯等に配慮した安全性・防犯性を高めるための技術基準に適合することが必要。
 ※8:住宅の新築にあわせ、建築費に相当した住宅の安全性・防犯性を高めるための技術基準に適合することが必要。
 ※9:基地地帯に限っては75%以上(Nearly ZEH)も可。
 ※10:都市部狭小地帯の場合に限っては再生可能エネルギー未導入(ZEH Oriented)も可。
 ※11:共同住宅は、別途階数ごとに設定。

既存住宅※12のリフォーム※13		
メニュー	補助要件	補助額※14
Sタイプ	必須工事3種の全てを実施	上限:60万円/戸
Aタイプ	必須工事3種のうち、いずれか2種を実施	上限:40万円/戸

補助対象工事

必須工事※15 ①開口部の断熱改修、②躯体の断熱改修、③エコ住宅設備の設置

附帯工事※16 子育て対応改修、バリアフリー改修等

※12:賃貸住宅や、買取再販事業者が扱う住宅も対象に含まれる。
 ※13:「断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業」(環境省)、「高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金」(経済産業省)及び「既存賃貸集合住宅の省エネ化支援事業」(経済産業省)【以下「連携事業」という。】とのワンストップ対応を実施し、併せて実施することが可能。
 ※14:補助額はリフォーム工事の内容に応じて定める額を算出した額。
 ※15:①、②については、ZEH水準に相当する省エネ性能以上の改修工事に限る。
 ※16:補助対象となるのは「必須工事」を行う場合に限る。なお、この場合、連携事業のうち、環境省事業は必須工事①、経済産業省事業は必須工事③として扱う。

- 分譲住宅・賃貸住宅の新築に関する特別**
- 【分譲住宅における事前登録の方法】**
- ・住宅購入者が決定していない時点においても、あらかじめ、補助要件に適合する住宅の戸数を登録することで、交付申請を行うことが可能。
 - ・登録は、①各事業者における1か月あたりの登録戸数の上限、②各住棟における対象住宅戸数に応じた登録戸数の上限(共同住宅の場合)の範囲内で行う。
 - ・登録戸数を超える住宅購入者が決定した場合は、追加の交付申請を行うことも可能(共同住宅の場合)。
- 【賃貸住宅を対象とした追加ルール(長期優良住宅又はZEH水準住宅に限る)】**
- ・申請ができる戸数の上限は、※2及び※7に該当する戸数の50%とする。
 - ・新築時最初の入居募集(3か月間)は、対象を子育て世帯等に限定する。(当該期間中に入居者を確保できなかった場合は、子育て世帯等以外の世帯を入居させることも可能)
 - ・「子育て世帯等」向けに、補助金額を勘案した合理的な優遇家賃を設定する。

緊急告知!!

2025年度版“住宅省エネCP(先進的窓リノベ・国交省支援事業) 速報セミナー開催!

- ・日時: 2024年 12月 ~制度概要が公表され次第、開催します。
- ・開催方法: オンライン形式 ~URL、定員などは開催日決定と合わせてご連絡いたします。
- ・内容: 次年度版補助事業の概要と変更点 / 対象予定製品の先行情報 など

